

# 平成 26 年度高齢者住宅担当者研修会開催のご案内

## みらい都市大牟田から 2025 年モデルを発信する ～住宅と福祉の連携による地域包括ケアの推進を目指して～

大牟田市は、すでに高齢化率が 3 割を超え、我が国の 10 年後を先取りした「みらい」都市でもあります。産業構造の転換により財政事情が苦しいなかで、行政、民間事業者、地域住民が協働し、認知症になっても住み続けられるまちづくりを目指してきました。徘徊模擬訓練を通しての地域づくりや、住宅施策と福祉施策の連携による公的住宅団地の建替え、小学校区ごとの福祉・交流拠点の整備、また最近では、居住支援協議会を設置し、官民協働で空家活用による住宅困窮者の住まい確保を試行するなど、興味深い実践を積み重ねてきています。

本年は、第 6 期介護保険事業計画を策定する節目の年でもあり、団塊世代が 75 才以上となる 2025 年に向かって、住宅施策と福祉施策の実質的な連携による計画策定や施策の展開が急務となります。

そこで、全国の地方公共団体職員や住宅・福祉・介護・医療に携わる皆様に、地域包括ケアシステムの先進地である大牟田市にご参集頂き、大牟田市の実践や最新の施策情報に触れることによって、中長期展望をもちながら、地域ごとの実情に根差した地域包括ケアのあり方を検討頂きたいと考え、本研修会を企画しました。

多くの皆様にご参加頂きたく、ご案内を申し上げます。

### ◆ ◆ 開催概要 ◆ ◆

**開催日：平成26年10月23日(木)24日(金) / 開催地：大牟田市(福岡県)**

<1日目> **現地視察** 平成26年10月23日(木)13:00～16:30 (\*2コース選択制、先着順)

① 地域密着型サービスクース (20名程度1組で、3組計60名程度)

小規模多機能型居宅介護事業所(地域交流スペース併設)を3か所程度視察・意見交換。

② 福祉拠点併設型公営住宅コース (120人程度)

大型バス2、3台に分乗し、福祉・交流拠点を併設した市営住宅2か所、炭鉱関連施設を中心とした近代化産業遺産を視察。

**懇親会** 視察終了後、18:00～(1時間半～2時間程度予定)

(★別途事前申込要！定員100名程度、先着順。参加費2,000円当日現金払い)

<2日目> **講義** 平成26年10月24日(金)9:30～16:00(予定)

会場：大牟田文化会館 大ホール (大牟田市不知火町2-10-2)

- プログラム(予定) -

- |   |                       |
|---|-----------------------|
| 1. 「基調講演」   | 高齢者住宅財団 理事長 高橋紘士      |
| 2. 国土交通省における高齢者向け住まいに関する最新動向                                | 国土交通省住宅局              |
| 3. 厚生労働省における高齢者ケアに関する最新の施策動向                                | 厚生労働省老健局              |
| 4. 大牟田市の実践を通して学ぶ地域包括ケア構築のシナリオ                               | 進行・コメント 明治大学 教授 園田真理子 |
| 5. パネルディスカッション「これからの住宅・福祉行政と多様な主体との協働のあり方～2025年に向けて大牟田からの提言 |                       |

**参加対象：**地方公共団体住宅・福祉部局担当者、都市再生機構・地方住宅供給公社、社会福祉協議会、地域包括支援センター、高齢者住宅・福祉関連事業者、コンサルタント、研究者等

**募集人数：**2日間参加／150名程度(最大200名まで)

講義のみ参加／会場定員まで(600名程度) ※1日目視察のみの応募は受付けておりません。

**参加費：**2日間参加／地方公共団体、財団賛助会員・出捐団体 10,000円 / 一般 15,000円

講義のみ参加／一律 6,000円

**主催：**一般財団法人高齢者住宅財団、大牟田市居住支援協議会

**共催：**大牟田市、大牟田市社会福祉協議会、一般財団法人福岡県建築住宅センター、住宅市場活性化協議会

**後援：**(予定) 厚生労働省、国土交通省、福岡県、人にやさしい建築・住宅推進協議会、(一社)高齢者住宅推進機構

**お問合せ先：**(一財)高齢者住宅財団 調査研究部

TEL 03-6672-7227(直通) 03-3206-6437(代表) / FAX 03-3206-5256

E-mail [kenshukai@koujuuzai.or.jp](mailto:kenshukai@koujuuzai.or.jp) / URL <http://www.koujuuzai.or.jp>

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-20-9 京橋第八長岡ビル4F

**お申込方法：**裏面参照



# 平成26年度高齢者住宅担当者研修会 <参加申込書>

※該当する欄に印をし、空欄に必要事項をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 2日間参加 (10/23 視察・10/24 講義) ★ 視察参加欄にて視察コースを選択下さい	<input type="checkbox"/> 地方公共団体 <input type="checkbox"/> 出捐団体※ <sup>1</sup> <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 賛助会員※ <sup>2</sup> (賛助会員番号: 個・法 )
--	---

講義のみ参加 (10/24 講義)    ※視察のみ、懇親会のみのご参加は受付けておりません。

(フリガナ) 会社 団体名	所 属	業	都道府県	住宅部局	福祉部局		
		種	市区町村	住宅部局	福祉部局		
連絡先 <small>(参加票等の送付先)</small>	〒	1	公社・都市機構等				
		つ	建設・不動産・住宅・設備機器				
		選	設計事務所・コンサルタント				
		択	民間福祉サービス事業者				
			社会福祉法人				
			医療法人				
	研究者・学生						
	その他						
TEL. _____		FAX. _____		E-mail. _____			

No.	(フリガナ) 参加者氏名	★ 視察参加 (10/23(木))		懇親会 (10/23) * <sup>1</sup> (別途有料)
		視察参加	<input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	<input type="checkbox"/> 希望者は ○を記入↓
1		視察参加	<input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	
2		視察参加	<input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	
3		視察参加	<input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	
4		視察参加	<input type="checkbox"/> ①地域密着型サービスコース <input type="checkbox"/> ②福祉拠点併設型公営住宅コース	

◆通信欄◆ (請求書・領収証の発行をご希望の方はその旨ご記入ください。宛名、但書、日付、金額に指定がある場合もお書き添えください。)

- ※<sup>1</sup> 出捐団体とは、(一財) 高齢者住宅財団設立時にご出捐いただいた団体・法人様を指します。 ②
- ※<sup>2</sup> 財団賛助会員とは、(一財) 高齢者住宅財団の趣旨にご賛同いただいている個人或いは法人にご入会いただいているもので、当財団の啓発普及活動に優先・割引参加等の特典があります。(年会費 個人 10,000 円、法人 200,000 円)
- ※ ご記入いただいた個人情報につきましては、当財団が策定しましたプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。当財団の開催するセミナーやイベント等に関する情報提供等に利用させていただく場合もございます。
- \*<sup>1</sup> 懇親会費 (別途有料 2,000 円) は、当日会場での現金払いのみとなります。

**お申込み方法** : 当財団に事前申し込み。当申込書(又は当財団HP「イベント情報」より申込書(PDF版・ワード版)をダウンロードし)必要事項を記入の上、FAX又はEmail(添付ファイル)でお申込下さい。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

《FAX》 03-3206-5256    《研修会用 Email》 kenshukai@koujuuzai.or.jp  
 《財団 HP URL》 <http://www.koujuuzai.or.jp>

※受付後、お振込み情報等、「今後のお手続きのご案内」を FAX 又は Email にてお送りいたします。

※振込手数料は振込人負担となりますのでご了承ください。

※お申込み後 1 週間以上経過しても、当財団から連絡がない場合は、FAX・Email が不達の可能性もありますので、お手数ですが当財団までお問合せください。